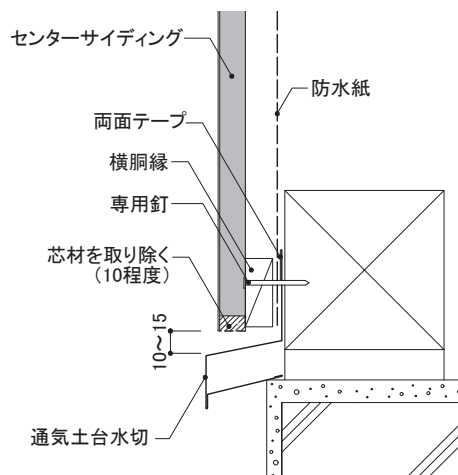
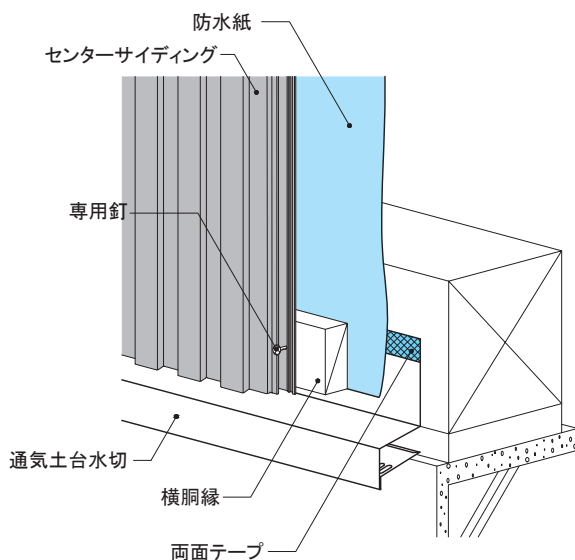


NS型	下 地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	木造軸組下地	釘	縦	横胴縁 @500mm以下

3) 土台部

①通気土台水切

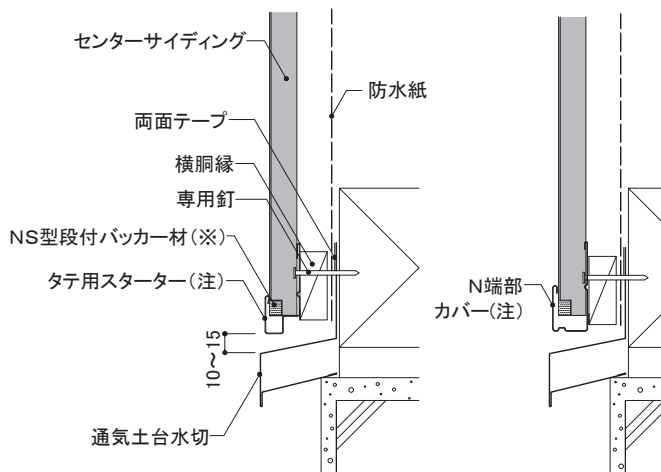
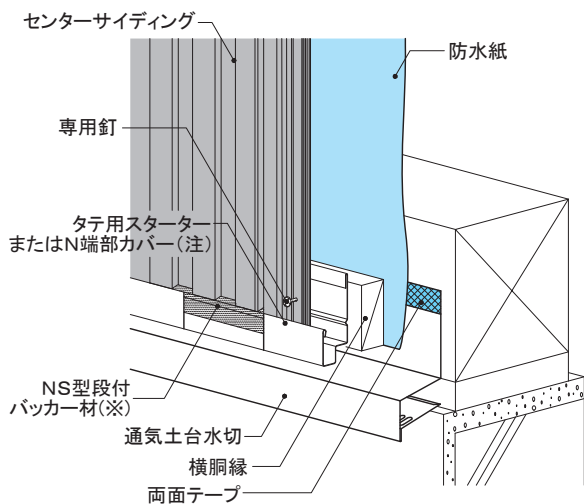
- 通気土台水切は、土台に500mm以下の間隔で専用釘(ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm)を用いて水平に留め付けます。
- センターサイディング下端の芯材を、10mm程度取り除きます。
- センターサイディング下端と通気土台水切の間に、10～15mmの隙間を設けます。
- センターサイディングは、専用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で実部に留め付けます。



3) 土台部

②通気土台水切＋タテ用スターター

- 通気土台水切は、土台に500mm以下の間隔で専用釘(ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm)を用いて水平に留め付けます。
- タテ用スターターまたはN端部カバーは、胴縁に500mm以下の間隔で専用釘(ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm)を用いて水平に留め付けます。
- タテ用スターターまたはN端部カバー下端と通気土台水切の間に、10～15mmの隙間を設けます。
- センターサイディング下端は必要に応じてNS型段付バック材(ABK8Q0JL)を貼り付け、差し込みます。(※)
- センターサイディングは、専用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で実部に留め付けます。



(注)降雪量の多い地域では鋼板製の部材を用いず、本体の芯材を取り除くかアルミ端部カバーを使用します。
なお、アルミ端部カバーを使用する場合、NS型段付バック材は不要です。